Level4 and upper\_1: にぎりこぶし　(むらの　しろう)

しいときやしいとき

ぼくはいつも

こぶしを　かたくにぎりしめる

すると、しみやしみは

みんな　ぼくからにげてゆく

で　なきたくなったとき

ぼくはぐっと

こぶしを　かたくにぎりしめる

すると、のが　はっきりえてくる

Level4 and upper\_2: ぼくがここに (まど　みちお)

ぼくが　ここに　いるとき

ほかの　どんなものも

ぼくに　かさなって

ここに　いることは　できない

もしも　ゾウが　ここに　いるならば

そのゾウだけ

どんなものが　どんなところに

いるときも

その「いること」こそが

なににも　まして

すばらしいこと　として

Level4 and upper\_3: のうた　（つるおか　ちよ）

せっかく　を　さかせても

せっかく　っぱを　ひろげても

ふりむいていく　はない

　　　それでもさ　みんなして

　　　むんむんむら　つくってく

どんなに　のどが　かわいても

どんなに　ほこりを　かぶっても

など　くれる　はない

　　　それでもさ　むいて

　　　のびたいほうだい　のびていく

　　　きらきらしながら　きていく